

## 後半期ロードマップの中間評価について

### ■後半期ロードマップ (R2～R6年度)

全体59項目のうち、**主要な5つの柱**に再整理した22項目の具体的施策で構成する、栗東市総合計画及び総合戦略に反映すべきものをはじめ、後半期5ヶ年で実施する主な事業を示したもの。

	22施策	37事業
1. 中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化	9項目	14事業
2. 消費者ニーズの創出	5項目	7事業
3. まちの賑わい創出	2項目	4事業
4. 人材確保と生産性向上	4項目	8事業
5. 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う中小企業等の経営安定化と地域経済の活性化 (R3.3追加)	2項目	4事業

### ロードマップ実施事業の実績整理

- ・ 定量的な実績の整理  
事業実績の内容や件数、金額等
- ・ 定性的な実績の整理  
施策を活用した事業者等へのアンケート調査など
- ・ 課題等の整理  
事業実施を通じて判明した問題、課題等

主要な5つの柱における後半期の施策22項目と37事業について、KPIの整理と各目的の達成に向けた、事業の有効性や効果について、中小企業振興会議において中間評価の検討・取りまとめを行う。

令和4年度 (中間期)

### ロードマップ実施事業の実績整理やアンケート調査等の実施と中間期における評価の実施

No.	主要な5つの柱	KPI	現状値 (計画策定時)		目標値 (R6)		中間評価
1	中小企業・小規模事業者の経営基盤強化	市内事業所の総売上額	9,597億円	H28経済センサ	9,597億円	現状値維持	
		創業者数	59件	H28～H30延べ	124件	R2～R5延べ	
2	消費者ニーズの創出	市民の市内購買率	35.7%	R1実績	35.7%	現状値維持	
3	まちの賑わい創出	空きテナント数					
		栗東駅周辺 手原・安養寺周辺	31件 73件	R1実績	26件 62件	15%減	
4	人材確保と生産性向上	就業者数	31,844人	H28経済センサ	31,844人	現状値維持	
5	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う中小企業等の経営安定化と地域経済の活性化	市内事業所立地数	2,838件	H28経済センサ	2838件	現状値維持	

R5～R6事業の実施